

## 練馬区自殺対策計画〔第2次〕の取組事業の進捗状況一覧

【評価基準】

A+	計画以上に進んだ
A	概ね計画どおり
B	遅れや修正が生じた

【施策】	No	【施策の取組】	【事業名】	評価
基本施策	1	関係機関等の連携体制の構築	自殺対策推進会議	A
	2		自殺対策検討委員会	A
	3	各種相談窓口の連携	NPO法人が実施する自殺対策SNS相談事業との連携	A
	4		相談窓口への同行等による切れ目のない支援	A
	5		支援関係機関の調整	A
	6		アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	A
	7		どこに相談してよいかわからない方の相談窓口	A
	8	関係機関、関連職種、区民等を対象とした研修	区民向けゲートキーパー養成講座	A
	9		若年者向けゲートキーパー養成講座	A+
	10		経営者等向けメンタルヘルスケア講座	A+
	11		教員向けゲートキーパー養成講座	A
	12		窓口業務等の職員向けゲートキーパー養成講座	A
	13		相談員向けゲートキーパー養成講座	A
	14	区職員の健康管理	区職員の健康管理	A
	15	リーフレット等の作成と活用	相談窓口を周知するリーフレット等の作成	A
	16		SNS相談（東京都等）の周知	A
	17	区民向けの講演会やキャンペーン等の実施	自殺防止キャンペーン	A
	18		こころといのちの講演会	A
	19		区立図書館での図書展示	A
	20		若年層への薬物乱用防止に関する啓発	A
	21	多様な媒体を活用した啓発 （SNS、区報、区ホームページ等）	LINEやアプリ等を活用した情報発信の強化	A
	22		区報・区ホームページ等の活用による周知	A
	23		「わたしの便利帳」への掲載	A
	24	こころの悩みを抱えた方への 相談支援体制の強化	精神保健相談、酒などの依存・家族相談、うつ相談	A
	25		アウトリーチ（訪問支援）事業	A
	26		ストレスチェック表の活用	A
	27		精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けた協議の場の設置	A
	28	人権に関する啓発・支援	新成人向け人権啓発小冊子の配布	A
	29		男女共同参画情報紙「MOVE」（中学生向け特別号）の配布	A
	30		若年層への暴力の防止に関する啓発	A
	31	地域における居場所づくり	地区区民館	A
	32		街かどケアカフェ	A+
	33		はつらつセンター、敬老館	A
	34		子育てのひろば、学童クラブ室活用型子育て支援事業（通称にこここ）	A
	35		学童クラブ、ひろば事業	A
	36		練馬こどもカフェ	A
	37		児童館	A
	38		ねりま若者サポートステーション（若者自立支援事業）	A
	39		障害者地域生活支援センター	A
	40		あすはステーション	A
	41		男女共同参画センター	A
	42		練馬区社会福祉協議会による地域づくり	A
	43		外国人に開かれた地域づくり	A
	44		民間団体の活動との連携	A
	45	遺された方への支援	自死遺族への情報提供	A
	46		「おくやみハンドブック」による相談窓口等の周知	A
	47		区民相談、保健師による相談支援	A

重点施策	【施策】		【施策の取組】	【事業名】	評価
重点施策	児童・生徒・学生をはじめとする 若年者への支援	48	いじめ防止対策の強化	子ども相談アプリ	A
		49		いじめ問題対策	A
		50	児童虐待防止対策の強化	迅速かつ一貫した児童虐待への対応強化	A
		51		要保護児童対策地域協議会	A
		52		子育て世帯訪問支援事業、要支援家庭ショートステイ事業	A
		53	子どもが相談できる場の周知や 居場所等の提供	子供相談カードの配布	A
		54		スクールソーシャルワーク事業	A
		55		スクールカウンセラー配置事業	A
		56		心のふれあい相談員配置事業	A
		57		適応指導教室	A
		58		居場所支援事業	A
		59		生活困窮家庭の子どもに対する学習支援事業	A
		60		ヤングケアラーへの支援の充実	A
		61		児童生徒を教職員による性暴力から守るための第三者相談窓口の設置	A
		62	児童生徒のSOSの出し方教育の実施	子どものSOS教育	A
		63		学校と保健相談所等の関係機関との連携	A
		64		児童虐待SOS	A
		65	身近な大人への支援体制の強化	子ども家庭支援センターの総合相談および情報提供	A
		66		教育相談	A
		再掲		教員向けゲートキーパー養成講座	
		"	若年者が相談できる場の提供と周知	新成人向け人権啓発小冊子の配布	
		"		男女共同参画情報紙「MOVE」（中学生向け特別号）の配布	
		"		若者自立支援事業	
		67		思春期・ひきこもり相談	A
		68		大人の発達障害の相談	A
		69		若者総合相談（東京都）等の周知	A
		再掲	若年者への支援体制の強化	NPO法人が実施する自殺対策SNS相談事業との連携	
		"		若年層への暴力の防止に関する啓発	
		"		若年層への薬物乱用防止に関する啓発	
		"		若年者向けゲートキーパー養成講座	
		"		アウトリーチ（訪問支援）事業	
		"		若者自立支援事業	
		70		若年女性への支援の強化	A
		71	青少年の活動と交流の場の提供	青少年館	A
		72		社会を明るくする運動の推進	A
重点施策	女性への支援	73	妊産婦への支援	ねりますくすくアプリでの情報提供	A
		74		妊婦全員面談	A
		75		産後ケア事業	A
		76		保健相談所の母子保健事業	A
		再掲	子育て期の支援	子ども家庭支援センターの総合相談および情報提供	
		77		子育て相談	A
		78		子育て中の女性向け講座	A
		79	女性への支援と居場所づくり	男女共同参画センターでの講座等の開催	A
		再掲		若年女性への支援の強化	
		80	男女共同参画センター相談事業	一般相談（総合相談）	A
		81		専門相談（心の相談）	A
		82		専門相談（DV専門相談）	A
		83	人権・男女共同参画周知啓発事業	家庭生活における男女協働の推進	A
		84		ワーク・ライフ・バランスの推進	A
		85		女性の就労、再就職、能力開発の支援	A
		86		男女平等や女性活躍の推進	A
		再掲		新成人向け人権啓発小冊子の配布	
		"		若年層への暴力の防止に関する啓発	
重点施策	働き盛りの男性への支援	"	働き盛りの男性への支援体制の強化	NPO法人が実施する自殺対策SNS相談事業との連携	
		"		相談員向けゲートキーパー養成講座	
		"		経営者等向けメンタルヘルスクー講座	
		"		区職員の健康管理	
		"	子育て期の支援	子ども家庭支援センターの総合相談および情報提供	
		"		子育て相談	
		87	男女共同参画センター相談事業	男性のための相談	A
		再掲		一般相談（総合相談）	
		"		専門相談（心の相談）	
		"		専門相談（DV専門相談）	
		"	人権・男女共同参画周知啓発事業	家庭生活における男女協働の推進	
		"		ワーク・ライフ・バランスの推進	
		"		男女平等や女性活躍の推進	

重 点 施 策	高齢者への支援	88	包括的な相談支援体制の確立	地域包括支援センターによる相談支援	A
		89		介護事業所と連携した相談窓口の設置	A
		90		民生委員による相談支援	A
		91	ひとり暮らし高齢者や 認知症高齢者、介護者への支援	ひとり暮らし高齢者等訪問支援事業	A
		92		認知症の理解・普及	A
		93		介護なんでも電話相談事業	A
		94		介護字べるサロン	A
		95		高齢者在宅生活あんしん事業	A
		再掲	高齢者の社会参加の促進	街かどケアカフェの運営	
	生活困窮者、無職者・失業者への支援	#		はつらつセンターや敬老館の運営	
		96		シルバー人材センター	A
		97		シニアセカンドキャリア応援プロジェクト	A
		98		スマホアプリを活用した社会参加の支援およびデジタル格差解消を目指した取組	A
		99		高齢者の健康増進支援	A
		再掲	支援につながっていない方を 必要な支援につなぐための連携	窓口業務等の職員向けゲートキーパー養成講座	
		100		関係者による連携の強化	A
		101		生活相談	A
		102		ひとり親家庭総合相談	A
		103		ひとり親家庭自立応援プロジェクトの充実	A
		104		納税相談・保険料納付相談等	A
		105		多重債務相談	A
		106	「生きることの包括的な支援」の強化	生活困窮者自立相談支援（生活サポートセンター）	A
		再掲		アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	
		107		福祉資金の貸付	A
		108		生活困窮者自立相談支援事業等	A
		109		生活困窮者就労準備支援事業	A
	自殺未遂者への支援	110		生活困窮者一時生活支援事業	A
		再掲	生活困窮者自立支援事業と自殺対策との連動制の向上	生活困窮家庭の子どもに対する学習支援事業	
		111		生活サポートセンターと保健相談所等の連携	A
		112	自殺未遂者の支援体制の構築と拡充	医療機関と連携した自殺未遂者支援事業	A
		113		死にたい気持ちのある方への相談支援	A
		114		支援機関の専門職員に対する研修会の実施	A
		115		こころといのちのサポートネット（東京都）と保健相談所の連携強化	A

# 練馬区自殺対策計画〔第2次〕の取組事業の評価結果

## < 評価 >

A + : 計画以上に進んだ

A : 概ね計画どおり

B : 遅れや修正が生じた

評価	A +	A	B	計
R 6 年度	3	112	0	115

## < A + 評価となった項目の評価理由 >

事業番号・事業名		評価理由
9	若年者向けゲートキーパー養成講座	若年者の自殺者数が増えていることを踏まえ、当初の計画に加えて、高校生向けのゲートキーパー養成講座を追加で1回実施したため。
10	経営者等向けメンタルヘルスケア講座	区内経済団体のほか、介護・障害福祉サービス事業所等にも事業周知を行うことで、当初の計画を上回る人数(予定30人 実績48人)が受講したため。
32	街かどケアカフェ	計画は3団体だったが、5団体(高齢者の集いの場等の地域サロンを運営している地域団体、介護事業者、調剤薬局)との協議が整い、協定締結に至ったため。

## < 全体の状況 >

・全ての事業について概ね計画どおり進めることができた。

## 高校生向けゲートキーパー養成講座の取組実績

令和５年度から区内高校の協力を得て、高校生を対象とした出張講座を開始した。

### < 開催実績 >

	実施校	学年	参加人数 (教職員含む)	計
令和 ５ 年度	都立大泉桜高等学校	１年生	１８４名	４６９名
	都立練馬工科高等学校	１年生	１４４名	
		２年生	１４１名	
令和 ６ 年度	都立第四商業高等学校	２年生	１５０名	４２８名
	都立練馬工科高等学校	１年生	１３８名	
		２年生	１４０名	

令和５年度・６年度とも当初計画の２回に加えて、追加で１回実施。

### < 生徒の声（アンケートより抜粋） >

ゲートキーパーはすごい人でハードルが高いという誤解が解けた。
高校生は色々含めて特に悩みやすい時期だと思うから、自分にできる限りできる行動をして、周りに悩んでいる人を少しでも少なくできたらいいと思う。
今回の講話を聴いて、もし周りで困っている人がいたら話を聴いてみようと思った。
一人でも多くの人の変化に気づけるようになりたいと思った。
人によって悩みが違うことが分かった。
普段から自分の発言について相手が嫌な言葉を言わないように気を付けたいと感じた。
相談してくれた人に寄り添うことが大切だと改めて感じた。
ゲートキーパーとしての声かけなど色々気を遣う場面があるのが、大変そうである。
もし、自分のまわりにそういう人がいたらできることをしたいなと思うけど、できるかわからないなとも思った。